

令和8年度第76回県下高校柔道大会及び第42回県下高校女子柔道大会
兼第30回九州高校新人柔道大会県予選実施要項

- 1 大会名 県下高等学校柔道大会
- 2 主 催 熊本県高等学校体育連盟
- 3 後 援 熊本県柔道協会
- 4 主 管 熊本県高等学校体育連盟柔道専門部
- 5 期 日 令和8年10月10日(土)・10月11日(日)
- 6 会 場 山鹿市総合体育館(〒861-0511 山鹿市熊入町416番地)
- 7 競技種目 男子・女子団体戦 男子・女子個人戦
- 8 競技日程 10月10日(土) 男子・女子団体戦
前日計量 8時10分～8時40分
審判・監督会議: 8時50分 開会式: 9時30分
10月11日(日) 男子・女子個人戦
当日計量 8時10分～8時40分
審判・監督会議: 8時50分 開始式: 9時30分
※計量は2日間のうち、どちらか1回のみとする。

9 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び高体連柔道部申し合せ事項によって行う。
- (2) 団体試合
ア 試合時間は4分間とする。ゴールデンスコアは時間無制限とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「僅差」以上とする。僅差は「指導差2」とする。
チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦における「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」以上とする。得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)を時間無制限で行う。なお、延長戦では「有効」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。
- (3) 個人試合
ア 試合時間は4分間とする。ゴールデンスコアは時間無制限とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「僅差」以上とする。僅差は「指導差2」とする。
評価が同等の場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により必ず勝敗を決する。なお、延長戦では「有効」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。
- (4) 勝敗の判定基準の重み
【 一本勝ち = 反則勝ち > 技有 > 有効 > 僅差 】とする。
- (5) 累積による両者反則負けの取り扱いについて
ア 個人試合及び団体試合の代表戦において、指導の累積によって両者が同時に反則負けになった場合は、得点版(スコア)をリセットして、時間無制限のゴールデンスコア方式の延長戦で勝敗を決する。
イ 延長戦において、指導の累積によって両者が同時に反則負けになった場合は、得点板(スコア)をリセットして、再度、時間無制限のゴールデンスコア方式の延長戦で勝敗を決する。

10 競技方法

- (1) 団体試合
ア トーナメント法で実施する。(3位決定戦を行う)
イ 男子は5名、女子は3名(体重無差別)の対試合で行う。
ウ チームのオーダーは段位によらず自由とする。オーダーの変更は認めない。
エ 補欠のオーダー変更は、変更する選手の位置に入れ、一度退いた選手は再出場を認めない。
オ 男子において3名または4名のエントリー、女子において2名のエントリーの場合は、後ろ詰めとする。
- (2) 個人試合(男子・女子)
ア 体重別試合として、トーナメント戦を行う。(補欠決定戦を行う)
イ 体重区分 男子: 60kg・66kg・73kg・81kg・90kg・100kg・100kg超の7階級とする。
女子: 48kg・52kg・57kg・63kg・70kg・78kg・78kg超の7階級とする。

1 1 参加資格

- (1) 熊本県高等学校体育連盟加盟校の生徒で当該競技要項により参加の資格を得た者。
- (2) 令和8年度、全日本柔道連盟に登録を完了した者。
- (3) 年齢は平成20年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 特例として、この(3)に定める年齢制限は、中国等帰国生徒については適用しない。
- (5) チーム編成において、全日制課程、定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 転校後、6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等によりやむを得ない場合は、熊本県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の受診を受け出場の許可を得ること。
イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

1 2 引率・監督について

- (1) 引率責任者は校長の認める当該校職員とする。また校長から委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

1 3 参加人員

- (1) 団体試合 男子：監督1名・選手5名・補欠2名 女子：監督1名・選手3名・補欠1名
- (2) 個人試合 男子：各階級 3名以内 女子：参加人数制限なし

1 4 参加申込

- (1) 申込書類
ア 申込用紙 男子用、女子用(校長印)
イ 参加生徒一覧(記入責任者印)
ウ 参加料振込証明書類のコピー(A4サイズ)
- (2) 申込方法
① 熊本県高体連ホームページ「<https://www.kumamoto-kotairen.jp>」よりファイルをダウンロードする。
② データを入力後、「kumamoto_kotairen_judo@yahoo.co.jp」へデータを送る。
※昨年度のメールアドレスと異なりますのでご注意ください。
③ データを印刷し、参加申込用紙には校長印、参加生徒一覧には記入責任者印を押印する。
④ 上記③の書類(原本)及び参加料振込証明書類(写し可)を下記の住所へ郵送するか、PDF化したデータを上記メールアドレス宛に送る。
※郵送かPDFデータ送信かはどちらかで統一をお願いします。

(3) 申込先 〒861-0532 山鹿市鹿校通3丁目5-1
鹿本高校内 熊本県高体連柔道専門部 中川 太志 宛
※「令和8年熊本地震」の影響のため、例年の送付先から変更しています。ご注意ください。

(4) 申込期限 9月29日(火) 必着
(5) 申込後の選手変更については、所定の選手変更届及び診断書等を併せて提出すること。

1 5 参加料

- (1) 1人500円 ※非加盟高(高専など) 1,000円
- (2) 納入方法
ア 参加申し込みと同時に下記口座に払い込むこと。(振り込み手数料は各校で負担)
イ 払込先

熊本銀行 宮地支店 店番：013 口座番号：(普通)3056358 口座名：熊本県高体連柔道専門部 代表 穴井 和之

※振込者名には学校名と振込者の入力をお願いします。

なお、「クマモトケンリツ」及び「コウコウ」は省いてください。

1 6 表彰

- (1) 団体・個人とも、第三位まで表彰する。
- (2) 男子団体上位4校、女子団体上位3校、個人各階級上位2名は、11月21日(土)、22日(日)山鹿市総合体育館で行われる第30回九州高等学校新人柔道大会に出場できる。

1 7 組み合わせ

9月30日(水) 鹿本高校 セミナーハウス 10時00分～(高体連専門部で組み合わせを決定する。)

18 その他

- (1) 柔道衣コントロールは2023.7.24に全日本柔道連盟より通知された「全日本柔道連盟主催大会における柔道衣コントロールの運用について」の規定を適用する。
 - (2) 柔道着背部に必ず名字(姓)及び所属が記されているゼッケンを着けること。また四辺及び対角線に縫い付けること。
 - (3) オーダー用紙を各校で準備し当日持参すること。
- [作成方法]：熊本県高体連HPよりダウンロードした「申込ファイル」内の「オーダー作成シート」にデータを入力し印刷する。

(4) 選手の変更について

ア 参加申込後に変更が生じた場合は、所定の選手変更届(学校長印を押したもの)を添えて、大会当日までに本部へ提出すること。併せて診断書等を提出する。

イ 団体試合における選手の変更は、男子1名・女子1名を限度とする。但し、感染症その他天災等による場合は、これを適用しない。

ウ 個人試合の出場選手を男女団体試合における負傷により変更する場合は、次のとおりとする。

(ア)申し出は男女団体試合終了時まで認める。

(イ)この場合の計量は、受付の際もしくは個人試合当日に行う。

(ウ)欠場する選手については、大会救護員の「出場不可の判断」を得ることを必要とする。

(エ)大会本部が用意する「大会中の負傷による選手変更届」に大会救護員の署名をもらうことにより、診断書に代える。

(オ)電話等で校長に出場の承諾を得た後、上記の書類を大会本部へ提出すること。なお、校長の承認を得た上記の書類を後日、専門委員長へ提出すること。